

No.125  
北本市

# 議会だより

令和5年(2023年)8月1日発行

編集/議会広報広聴委員会

発行/北本市議会(北本市本町1-111)

Tel 048-591-1111 Fax 048-591-6335

URL <https://www.city.kitamoto.lg.jp/shigikai/index.html>



## 北本市議会の新メンバー



### Contents

- 2 5月臨時会
- 3 6月定例会・委員会の動き
- 5 提出案件の結果
- 6 一般質問
- 15 決議・意見書・人事案件
- 16 広報広聴委員会について

令和5年第3回  
北本市議会定例会は、  
8月25日(金) 開会の  
予定です。

## 正副議長就任あいさつ



(左から、議長の滝瀬光一、副議長の今関公美)

私たちは、このたびの臨時会におきまして、議員各位からの御推挙により、議長、副議長に就任いたしました。その職責の重大さに身の引き締まる思いでございます。

今後とも、市民の皆様により身近で、信頼される議会を目指し、市民福祉の向上と本市の発展に全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

## 5月臨時会

# 新たな議会構成が決定


議長 滝瀬 光一  
副議長 今関 公美  
監査委員 島野 和夫

5月18日に開かれた臨時会では、市長提出議案7件を慎重に審議しました。  
また、各委員会等の構成については、下表のとおり決定しましたのでお知らせします。

### 各会派と所属議員を紹介します

彩桜きたもと (7人)	
◎滝瀬 光一	永井 司
青野 康子	高橋 誠
諏訪 幸男	岡村 有正
現王園孝昭	
緑風会 (4人)	
◎今関 公美	小久保博雅
村田 裕子	桜井 卓
公明党 (3人)	
◎島野 和夫	斉藤 章
保角 美代	
日本共産党 (2人)	
◎中村 洋子	湯沢 美恵
みらい (2人)	
◎大嶋 達巳	金森すみ子
市民の力 (1人)	
◎工藤日出夫	
れいわ新選組北本 (1人)	
◎毛呂 一夫	

◎は代表者、以下議席順



紹介

今臨時会において同意されました方を紹介します。

副市長 氏名 新井 あらい 信弘氏

監査委員 氏名 島野 和夫氏

### 各委員会と所属議員を紹介します

総務文教常任委員会 (7人)			
◎諏訪 幸男	○青野 康子	大嶋 達巳	湯沢 美恵
今関 公美	島野 和夫	滝瀬 光一	
健康福祉常任委員会 (6人)			
◎金森すみ子	○永井 司	斉藤 章	桜井 卓
中村 洋子	現王園孝昭		
建設経済常任委員会 (7人)			
◎村田 裕子	○高橋 誠	毛呂 一夫	小久保博雅
工藤日出夫	保角 美代	岡村 有正	
予算決算常任委員会 (19人)			
◎現王園孝昭	○小久保博雅	※議長を除く全議員が所属	
議会運営委員会 (6人)			
◎岡村 有正	○桜井 卓	金森すみ子	保角 美代
諏訪 幸男	湯沢 美恵		

◎は委員長、○は副委員長、以下議席順

## 6月定例会

# 令和5年度

# 北本市一般会計予算総額に

# 2億8681万4千円を追加

6月8日から6月28日まで21日間の会期で開かれた定例会では、市長提出議案18件、議員提出議案5件を慎重に審議しました。

### 予算決算常任委員会

「議案第49号」令和5年度北本市一般会計補正予算（第3号）について

#### 総務文教分科会

**Q1** 国庫支出金のうち国庫補助金に関して、補正予算として約1億1000万円が計上されているが、交付決定は間違いなくされるのか、また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金限度額が約1億5000万円ということだが、残額約4000万円の支出目的は考えているのか

**A1** 国から限度額が内示されていることから本市の計画に基づき交付されるものと考えています。

残額については、充てる事業を精査した上で、必要に応じて補正予算を計上する予定です。

**Q2** 小学校における給食費負担軽減交付金6727万5000円、中学校における給食費負担軽減交付金4150万2000円の内訳について

**A2** 小学校における給食費負担軽減交付金としては、保護者負担分として5850万円、物価高騰分として877万5000円、中学校における給食費負担軽減交付金としては、保護者負担分として3608万8000円、物価高騰分として541万4000円となっています。



#### 健康福祉分科会

**Q1** 国庫支出金返納金3185万5000円の内訳について

**A1** 1つ目は、令和3年度と令和4年度にまたがって支給をしている令和3年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業における事務費のうち、令和4年度に繰越した分の残額1689万4349円です。2つ目は、令和4年度に新たに住民税非課税世帯等になった方に対する臨時特別給付金給付事業における事業費の残額110万円、事務費の残額126万934円です。3つ目は、令和4年度に支給した電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業の事業費の残額790万円、事務費の残額469万9643円です。

**Q2** 民生費のうち児童福祉費に関して、予算額が1億821万8000円と、昨年度から大きく増加した理由について

**A2** 全体の事業としては昨年度とほぼ同規模です。昨年6月の補正予算の時点では、市の負担は保育部分だけで県と調整していましたが、国との協議の結果、保育部

分と教育部分をそれぞれ大規模修繕、増改築及び外構の工事と細かく分けるよう話がありました。その結果、全ての工事に対して市の負担が生じるようになり、今回の予算額が見直されました。また、国からの歳入の規模についても見直しがありました。

#### 建設経済分科会

**Q1** 土木費のうち都市計画総務費に関して、令和4年3月に関連の当初予算を修正削除しているが、今回の補正予算ではどのような違いがあるのか、また、デーノタメ遺跡や久保特定土地区画整理事業の進捗との関係について

**A1** 令和4年度に修正削除された予算は、都市計画変更後、将来の道路整備に必要な交差点の設計や測量の経費を含んだもので、今回計上したものは、都市計画の変更図書作成業務のみです。令和4年3月定例会では、デーノタメ遺跡の国指定史跡化、都市計画道路の変更及び土地区画整理事業の区域除外について、3つを個々に取り組んでいくという一面もありました。今回、関係機関との協議の中で、土地区画整理事業の区域

を縮小するためには遺跡の国指定史跡化が必要であり、一方で遺跡を国指定史跡化するためには区域除外と都市計画道路の変更が前提となっており、これらの取組は足並みを揃えて進めなければならぬことが判明しました。これら3事業を一体として進めていくことが、地権者の負担軽減が図れるとともに、デーノタメ遺跡との共存が図られる最良の策と考えています。

**Q2** 都市計画道路の変更や土地区画整理事業の見直しがないとデーノタメ遺跡は国指定を受けられないという解釈でよいか

**A2** 意見具申に当たっては、西仲通線を迂回する形で行いたいと考えています。もし計画線が遺跡の中に残っている場合、デーノタメ遺跡の価値において最も重要な、台地上の縄文時代中・後期の集落とこれらに伴う水場の分断が避けられず一体性を保持できなくなります。仮に都市計画決定の変更がなされずに、道路を直線的に通す形で意見具申する場合には、道路線下の発掘調査の成果、遺跡の一体活用計画、道路を通すための工法、景観への配慮、遺跡の価値を

壊さないものであること等を整理して、具申書に盛り込む必要があります。文化庁の調査官からは、それらを改めて整理すると5年から10年かかる上、国指定史跡化も不透明になるため、土地区画整理事業の地権者にとって大きな負担になるとの意見をいただいていますので、3つの事業は同時に進めたいと考えています。

**「議案第50号」令和5年度北本市都市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）について**

**Q1** 事業費のうち土地区画整理費に関して、デーノタメ遺跡を国指定史跡化することが大命題で、土地区画整理事業や西仲通線の変更は、それに付随して遺跡を守るために計画しているという理解しているが、地権者にとってみれば本当に早く工事を進めてもらいたいという悲願だけだと思いが、どう考えているか

**A1** 土地区画整理事業としての考え方は、遺跡エリアを除外することで事業期間が6年短縮されるので、長期化している土地区画整理事業の早期完了を目指すため

にも、区域除外するものです。多くの地権者の方からは事業の長期化に対して厳しい意見をいただきましたが、遺跡の国指定や西仲通線の迂回などについて丁寧に説明し、全員ではありませんが多くの方に理解をいただきました。事業見直しの手続までまだ時間がありますので、引き続き説明や相談等を行い、1人でも多くの方の意向を確認していく考えです。

**Q2** 事業の見直しを行った場合の残事業費について

**A2** 現計画のままだと、土地区画整理事業の残事業費は96億円です。これに文化財保護課の遺跡の発掘調査事業として、樹木伐採や試掘調査など約20億7000万円を合わせると全体の残事業費が116億7000万円となります。事業の見直しを行うと、土地区画整理事業の残事業費は84億円となり、これにデーノタメ遺跡の発掘調査費や遺跡エリアの整備事業費、周辺居住エリアの整備費などを合わせると全体の残事業費は約125億4000万円になります。全体の残事業費は現計画のままだと116億7000万円、見直し案だと125億4000万円、見

直し案のほうが8億7000万円高くなりますが、市の負担としては、デーノタメ遺跡の公有地化に8割、史跡整備やガイダンス施設の建設に5割の国庫補助金が活用できるため3億5000万円少なくなる計画です。なお、ガイダンス施設の用地取得費としては1億4000万円、ランニングコストとしては年間2000万円を想定していますが、それらには国庫補助金はありません。

**総務文教常任委員会**

**「議案第33号」北本市条例の一部改正について**

**Q** 令和6年度から課税される予定の森林環境税だが、納税者一人当たり1000円の増税になるのか

**A** 平成26年から復興特別税として均等割に1000円上乘せされており令和5年で終了となりますが、その後森林環境税が同額分上乘せになることから納税額としてはこれまでと変わりません。

提出案件の結果一覧（5月臨時会）

議案名	議決結果	彩桜きたもと						緑風会				公明党			日本共産党		みらい	市民の力	北本 むら	
		永井 司	青野 康子	高橋 誠	諏訪 幸男	岡村 有正	現王園 孝昭	滝瀬 光一	小久保 博雅	村田 裕子	桜井 卓	今関 公美	齊藤 章	保角 美代	島野 和夫	湯沢 美恵	中村 洋子	金森 すみ子	大嶋 達巳	工藤 日出夫
「議案第26号」専決処分の承認を求めることについて（北本市税条例の一部改正について）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第27号」専決処分の承認を求めることについて（北本市都市計画税条例の一部改正について）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第28号」専決処分の承認を求めることについて（北本市国民健康保険税条例の一部改正について）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第29号」専決処分の承認を求めることについて（令和5年度北本市一般会計補正予算（第1号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第30号」副市長の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第31号」監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○
「議案第32号」令和5年度北本市一般会計補正予算（第2号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

提出案件の結果一覧（6月定例会）

議案名	議決結果	彩桜きたもと						緑風会				公明党			日本共産党		みらい	市民の力	北本 むら	
		永井 司	青野 康子	高橋 誠	諏訪 幸男	岡村 有正	現王園 孝昭	滝瀬 光一	小久保 博雅	村田 裕子	桜井 卓	今関 公美	齊藤 章	保角 美代	島野 和夫	湯沢 美恵	中村 洋子	金森 すみ子	大嶋 達巳	工藤 日出夫
「議案第33号」北本市税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第34号」工事請負契約の変更契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第35号」固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第36号」農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第37号」農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第38号」農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第39号」農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第40号」農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第41号」農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第42号」農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第43号」農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第44号」農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第45号」農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第46号」農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第47号」農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第48号」農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○
「議案第49号」令和5年度北本市一般会計補正予算（第3号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議案第50号」令和5年度北本市都市計画事業久保特定土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議提第3号」インボイス制度の実施延期を求める意見書	否決	×	○	×	×	×	×	×	○	×	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○
「議提第4号」改正マイナンバー法を見直し、健康保険証の継続を求める意見書	可決	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○
「議提第5号」都市計画道路西仲通線の整備に関する決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議提第6号」デーノタメ遺跡国指定史跡決定後の保存活用に関する決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「議提第7号」市外の小・中学校に通う子どもの給食費無償化を求める決議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は表決に参加しないため、表決結果は空欄になっています。※表の見方 ○…賛成 ×…反対 欠…欠席 退…退席 除…除斥

# 一般質問

一般質問は、各議員が原稿を作成しています。



おおしま 達己  
大嶋 達己 (みらい)



録画配信

もう1教室利用できるように調整しました。今後も、学校の教育活動の状況を見て、可能な限り活用いただける空間について調整をします。

## 学童保育室について

**Q1** 面積基準を下回る密の状態により、児童にどのような問題が発生しているのか

**A1** 学童保育室が混雑してくると、毎回うるさくて頭が痛くなるという児童が1人いると伺っています。

**Q2** 福祉部として積極的に児童の誘導、移籍措置等を行い、速やかに密を解消する必要があるのではないか

**A2** 安全で過ごしやすい保育環境の確保の観点からも、公設学童保育室の混雑解消を図るため、引き続き民設放課後児童クラブの利用促進や児童の誘導、移籍措置等の改善策を検討します。

**Q3** 密の解消のための緊急的な対応として、小学校の教室を利用できないか

**A3** 中丸小学校の1教室に加え、夏休み中とはなりますが、



いませき まさみ  
今関 公美 (緑風会)



録画配信

## 教育センター跡地の利用について

**Q** 令和2年に建物を解体後、何の動きも無く請願提出から5年が過ぎた。行政財産に変更して指定管理の範囲内に位置付け利用価値を高めてはどうか

**A** 障害者福祉の拠点整備に関する請願の趣旨に合わせて、課題を抽出し解決に努めます。

## コミュニティセンターの今後について

**Q** 吹奏楽団や中学生の吹奏楽部など音楽室で練習をしてきたが、栄市民活動交流センターで引き続き活動は出来るのか

**A** 栄市民活動交流センターの音楽室は、防音室とするための改修は予定していません。他の利用者や近隣住民の迷惑にならないように、配慮する必要があります。

## 任意ワクチン接種の窓口払いの廃止について

**Q1** 近隣自治体における窓口払いの廃止状況について

**A1** 同じ地区医師会内では桶川市、伊奈町が制度発足から代理受領方式を採用しています。

**Q2** 窓口払いを廃止するべきかと思うが

**A2** 窓口払いを廃止することで市民は市への申請が不要となりメリットは大きいと認識しています。医師会等の調整について検討させていただきます。

## 誰もが安心して歩きやすいまちづくりについて

**Q** 市内の歩道の舗装が悪く高齢者や車いすでは歩きづらいため、改修が必要ではないか

**A** 車道・歩道共に財源の確保など課題はありますが、安心安全な道路環境に向けて努めます。

## その他の質問

○視覚障害者誘導用ブロックについて

○学校給食について

○下石戸6丁目地内の物流倉庫と線路の間の道路について

一般質問は、各議員が原稿を作成しています。



ほすみよ  
保角美代  
(公明党)

**COCCOROPラン**（文部科学省を受け、本市の不登校児童生徒、保護者への支援策について

**Q1** 自宅でのオンラインでの学び等が、中学生の成績に反映されるのか

**A1** 学習支援室ほっとルームを活用したり、自宅からオンライン授業へ参加したりしている場合でも、その取組や提出物、定期テストの結果などを基に総合的に評価をし、成績に反映させる場合があります。

**Q2** 保護者の会等があれば、スクールカウンセラー、ソーシャルワーカーを派遣し、保護者支援を行うことについて

**A2** 保護者の会等から要請があった場合にも、丁寧に対応したいと考えています。

**80代の親と50代のひきこもりの子どもの世帯、8050問題**

**Q** 現状と今後について



録画配信

**A** 今年度から支援が届いていない人に支援を届ける目的で、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業を本格化させています。今月から、北本市民生委員・児童委員協議会の地区の会議に担当者が出席し、事業の説明を始めました。また、今年度開始する参加支援事業を通じ、社会参加のためのプランを作成し、御本人の希望や目標に沿った支援を実施し、社会参加を促していく、長期的には自立の支援を図りたいと思います。

**北本駅東口駅前広場のバス停とタクシー乗降場、一般車両駐車場の配置変更について**

**Q** 配置が変わり、一般車を停めるスペースが狭くなったが

**A** 停車位置を決定する基準はありませんが、安全面を最優先し、関係機関と協議を行った結果、一般車両の停車位置を中央部分に集約することで、バス、タクシーと交錯することを最小限にすることにしました。

**その他の質問 2件**



ながいつかさ  
永井 司  
(彩桜きたもと)

**子育て政策の現状と課題について**

**Q1** 市内の待機児童数は

**A1** 令和5年3月議会の答弁で、3月2日時点の数値で、1歳児36人、2歳児6人の待機児童が発生する見込みとお答えしましたが、その後の調整などにより、最終的に令和5年4月1日時点での待機児童は、1歳児のみで33人であり、その他の年齢については、待機児童は発生していません。

**Q2** 待機児童問題の要因は

**A2** 保育士不足が主な要因です。

**Q3** 待機児童問題の解決策として『保育ママ』制度が有効だと考える。本制度の実施状況と

利用見通しは

**A3** 条例施行後から現在まで、家庭的保育者の申請はありませんでした。保育状況が見えづらい・個人の力量に頼るところが



録画配信

大きいなど、様々なデメリットがあります。現状では受入枠が不足しているため待機児童対策の1つとして慎重に判断していきます。

**Q4** 待機児童・「保育ママ」

制度に対する市長の見解は

**A4** (市長) 保育士の確保が困難であるため有効な対策がないか、本制度も含め、あらゆる可能性を調査・検討します。

**Q5** 0歳児おむつ無料化事業廃止の経緯について

**A5** 様々な用途で使える方がいいという市民からの要望により、「子ども商品券」へと制度が移行しました。

**Q6** 県の子育て新制度が始まったため、改めて再考の余地はあるか

**A6** 制度の充実に努めていますのでご理解下さい。

**Q7** 0歳児おむつ無料化事業

から、子ども一人当たりの予算が減った。予算増額は可能か

**A7** 制度の充実と併せて検討していきます。

一般質問は、各議員が原稿を作成しています。



さくらい すぐる  
桜井 卓  
(緑風会)



録画配信

に付加価値をつける必要があり、他市の補助制度を参考に検討します。

**保育所等における待機児童の解消に向けて**

**Q1** これだけ多くの待機児童が発生している原因は

**A1** 施設の規模・床面積で設定する認可定員は足りており、受け入れるための運営面や保育士の不足が主な原因です。

**Q2** 保育士を確保するために本市が行っている取組は

**A2** 今年度から待機児童対策として保育士を配置した事業者に対する補助金の対象年齢を拡大しました。

**Q3** 事業者に対する補助では、本市で保育士になろうと思ってもらえない。千葉県松戸市や東京都江戸川区のように保育士に直接補助金を支給する仕組みが必要ではないか

**A3** 最近の就職希望の保育士は少しでも有利な条件で働ける場所を探していると聞いています。本市の保育施設で働くこと

に付加価値をつける必要があり、他市の補助制度を参考に検討します。

**Q4** 民間事業者が施設を新設又は増設するのはリスクが高い。市が廃止を予定している公共施設（中央保育所など）を民間業者に貸し出すことはできないか

**A4** 廃止を前提としていたため最小限の修繕しかしておらず、現実的には難しいです。

**Q5** 学童保育室の過密問題と同様、絶対に解決するという市長の強い意思が感じられない。危機感を持って取り組んでいただきたい

**A5** (市長) 転入してきた子育て世帯にとって保育が利用できるかどうかは非常に大きな問題。保育の質を落とさずに受入枠を確保する有効な施策を実施していきたい。

**その他の質問**

○ 医療的ケア児に対する支援について

○ 広報きたもとの役割について



ゆざわ みえ  
湯沢美恵  
(日本共産党)



録画配信

家庭用蓄電池などの省エネルギー機器の設置に対して交付する補助金。古い冷蔵庫から省

**学校給食について**

**Q** 学校給食の栄養士はアレルギー対応等に必要。本市では基準を上回る配置がなされているが、継続について伺う

**A** 県の配当基準による3名と市独自の8名ですべての学校に栄養士を配置しています。命にかかわる食物アレルギーのある児童生徒一人ひとりの状態を把握することができ、生きるうえでの基本となり、知育、德育及び体育の基礎となるべきものと位置づけられている食育を進めるうえでも大変効果的であり、今後も配置を継続し、安心・安全でおいしい給食の提供に取り組めます。

**ゼロカーボンの取組について**

**Q1** ゼロカーボンシティ宣言後の脱炭素に向けた取組について伺う

**A1** 市民を対象に、住宅に設置される太陽光発電システムや

エネ基準100%以上の冷蔵庫に買い換えた場合に交付する補助金。電気自動車、燃料電池自動車、プラグインハイブリッド自動車の購入に対しての交付金の3つのゼロカーボンシティ実現促進交付金を創設しました。

**Q2** 市内事業者との取組や市民の意識改革が必要だが具体的な施策は

**A2** ヤマト運輸株式会社と包括連携を締結し、電気自動車による市内配達を開始されました。国の「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」に本市も参画し、情報収集などを行い、民間事業者と連携を図り温室効果ガスの削減に取り組めます。環境省のゼロカーボンアクション30でマイボトル使用が間接的ではありますが効果的としていたため、一部の公共施設にウォーターサーバーの設置に向けて準備を進めています。



一般質問は、各議員が原稿を作成しています。



もろかずお  
毛呂一夫  
(れいわ新選組北本)

市民が便利に移動できるまち  
について

**Q1** 北本郵便局本局横交差点に音響信号機を設置したいが、どうすればよいか

**A1** 3つの設置基準のいずれかに該当していれば、鴻巣警察署に要望書を提出し、それが埼玉県警察本部へ引き継がれ、優先順位に応じて設置決定されるということです。

**Q2** 東間郵便局と北本3丁目信号機間の歩道が非常に狭いが拡幅工事はできないか

**A2** 県の道路整備事業で実施されており、事業認可上は令和11年度を目的に浅間神社前まで拡幅される計画となっています。

**Q3** 西口駅前広場から北本駅西口信号機間の照明をもっと明るくできないか

**A3** 故障中6基のランプを6月中に修理する予定です。庭園灯については、既存のランプを



録画配信

交換することで照度を上げることが可能です。  
有権者の意思を市政に反映させられるまちについて

**Q** 今回の市議会議員選挙の投票率は前回よりも低かった。若い世代へ向けた投票率向上対策等について、選挙管理委員会と教育部の見解を伺う

**A** (選管) 全ての選挙の平均投票率で48%を目標にしており、啓発活動がメインですが、併せて、子どもたちや若者を対象とした主権者教育が必要と考えています。

(教育部) 小・中学校では社会科の授業で主権者教育を扱っていますが、教育課程の中で投票率向上や社会参画意識の醸成を図っていきけるよう各学校へ指導・助言していきます。

その他の質問  
○人口の社会増を推進する取組について



なかむらようこ  
中村洋子  
(日本共産党)

平和政策について

**Q1** 平和を考えるつどいについて

**A1** 平和を考える実行委員会を、5月18日に第1回目の委員会を開催し、委員長、副委員長を選出及び今年度の事業の確認を行いました。

令和5年度で37回目を迎える平和を考える集いは、7月26日から30日までの5日間、文化センターにおいて、中学生のポスター・標語、市民の俳句・短歌、原爆の図、写真パネルなどによる展示の部門を開催します。

昨年、YouTubeでの動画配信としていた原爆朗読劇、平和講話については、4年ぶりに文化センターホール及び第1・第2会議室で観客を集めて開催いたします。

今後も、戦争の悲惨さや、平和の尊さを伝えるべく平和を考える集い事業を継続していきます



録画配信

す。

**Q2** 平和都市宣言看板について

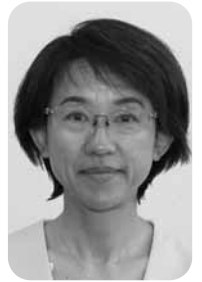
**A2** 北本駅西口への設置につきましては、本市が平和宣言都市である事を、市民や本市を訪れた人々に広く周知することを目的としています。現在、実施事業者の選定を行っており、完成は8月末頃を予定しています。

**Q3** 子どもたちへの平和の尊さを学ぶ機会はあるのか

**A3** 平和啓発事業として、市内7小学校の小学6年生を対象に、原爆詩、被爆体験朗読会を毎年実施しています。朗読ボランティアグループ「かばざくら」による原爆詩、被爆体験記の朗読を聞き、参加者による朗読体験を行います。

また、市内4中学校において、平和ポスター、平和標語展を毎年実施しています。

一般質問は、各議員が原稿を作成しています。



あおの やすこ  
青野康子  
(彩桜きたもと)

### 学校給食について

**Q** 世界の人口増加による食料不足に備え、一つの選択肢として昆虫食、中でもコオロギが目ざれている。日本でも注目され始めているコオロギの食用について、普及した場合、給食に入れるのか

**A** 世界的な食料需要の増大やSDGsへの関心の高まりを背景に、日本においても、大豆等の植物性たんぱく質や、昆虫を活用した代替肉の開発、販売など、新たなビジネスが進められています。しかし、特に昆虫食は、一般的には理解が深まっていないと認識しています。学校給食においては、安心・安全でおいしい給食を提供する必要があることから、現状で、コオロギなどの昆虫食を粉末加工した商品等を使用する必要があるとは考えていません。

### バス路線について



録画配信

**Q1** 令和6年栄市民活動交流センターがオープン予定だが、この栄市民活動交流センターを利用するに当たり、バスなどの路線はどのような状況になっているか

**A1** 現在、栄市民活動交流センター付近の路線バスについては、川越観光自動車株式会社が運行する北本団地線と北里大学メデイカルセンター線の2路線が通っています。

**Q2** 活動交流センターを市民活動の拠点施設として考えているからには、市民の利便性も鑑みて、交流センターの前に施設名を付けたバス停を設置するのが望ましいと思われるが

**A2** 民間路線バスの停留所の増設や運行経路の延伸については、バス事業者が事業計画や一定の基準のほか、需要と供給のバランス等を考慮して決定しています。栄市民活動交流センター前の停留所の増設については、事業者に要望があったことを伝えていきます。



たかはし まこと  
高橋 誠  
(彩桜きたもと)

### 災害対応について

**Q1** 6月2日台風2号における対応について

**A1** 15時59分に大雨警報が発令されたことを受け、情報収集体制を取り、翌日5時10分に解除しました。

**Q2** 夜間に線状降水帯の発生予想がありました。明るうちに避難所開設について検討されたのか

**A2** 気象庁からの情報や河川の上流側の雨の降り方などから判断し、今回については開設するに至りませんでした。

**Q3** 地域防災計画の改訂において自主防災組織の内容を充実させたほうが良いと思うが

**A3** 自主防災の手引きを配布していますが、先進自治会の防災訓練の紹介、具体的な役割について補足し、内容の充実を考えています。

### 公共施設の利用について



録画配信

**Q1** 料金の見直しについて

**A1** 指定管理料に影響を与えるため、新たな指定期間が始まる時期等を、指定管理者と協議の上、適切な時期に行います。また、令和6年度中に供用開始予定の栄市民活動交流センターにおいて、1時間単位での利用料金制を導入予定であり、状況を見ながら、公民館等へも導入を検討していきます。

**Q2** 予約について

**A2** 利用申込みの負担軽減策として、1か月ごとの予約受付方法を検討しています。利用しようとする日の属する月の2か月前の1日から7日までを予約受け期間とし、予約が重なった場合には、システムで自動抽選にて行います。

**その他の質問**

○小・中学校の給食無償化について  
○今後の魅力発信施策について

一般質問は、各議員が原稿を作成しています。



金子すみ子 (みらい)



録画配信

事業者を始め関係機関等と連携し、ライフステージに応じた切れ目のない支援体制の構築に取り組んでいきます。

**学校図書館の充実について**

**Q1** 図書 of 適切な更新取組は

**A1** 適切な購入と廃棄を行います。購入では学校要望に沿っています。廃棄については、全

国学校図書館協議会の基準等を参考に利用価値の失われた図書を廃棄対象としています。新聞の配備活用も進めています。

**Q2** 司書業務の向上の取組は

**A2** 学校図書館指導員の採用には、資格所有の有無を含め総合的に判断しており司書資格者は現在2名です。市中央図書館や子ども図書館と連携し研修を行い、資質向上を図っています。児童生徒の読書活動の推進や学校図書館機能の有効活用等に更に努めていきます。

**その他の質問**

○小・中学校の検診について  
○ヒアリングフレイルへの対策について 等

**Q1** 高齢者の居場所について効果検証をしているか  
**A1** とまちゃん体操の場では、実施場所が順調に増加して認知度が上がっており、外出の機会の確保として一定の成果はあったものと考えます。参加者の体力測定では、体力の維持・向上が図られた結果となりました。参加者や担い手同士が意見を出し合い、住民主体の活動として更に成長できるよう、支援してまいります。

**Q2** 障がいのある方が安心して過ごせる場所への対策が足りていないと考えるが見解は  
**A2** (市長) サービスの提供体制をより一層充実させ、制度の周知を図ります。障がいのある方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていけるよう、民間



島野和夫 (公明党)



録画配信

**自転車用ヘルメットの購入助成について**

**Q** 4月から自転車ヘルメット

着用が努力義務となった。自転車用ヘルメットは頭部へのダメージを減少し致死率を減少させる。北本市民の命を守るためにも購入補助の実施を

**A** 今後、警察等関係機関とも連携して、自転車用ヘルメット非着用の危険性や、着用による頭部の保護について広く周知するなどの啓発活動を行い、ヘルメットの普及率向上を図るとともに、ヘルメットの補助購入事業については、他市の取組を参考に検討してまいります。

**補聴器購入助成制度の拡充について**

**Q** 平成24年3月議会で質問し、本市では18歳までの助成が始まった。今年4月からは22歳まで拡大。今後は年齢枠を撤廃し、すべての年齢を対象に拡大を

**A** 現在、埼玉県内で全ての年齢に補聴器の購入費を助成している自治体は、鴻巣市と秩父市の2市です。今後、制度を実施した効果等について調査研究を考えています。

**私道の整備について**

**Q** 市民が利用し易いように私道舗装整備事業補助金制度の緩和をすべき。さらに私道の雨水対策も支援していただきたい

**A** この制度は道路幅員4メートル以上で、排水施設及び舗装の整備に対し補助金を交付するもので、条件は公道に接し排水施設が整備された舗装道路とすることや、4世帯以上の利用が必要で、補助金額は経費の2分の1以内、200万円が上限です。また、私道の雨水対策は希望する住宅へ土嚢袋を配布し、状況に応じて道路側溝の清掃を行っている。冠水の恐れがある地域には周知してまいります。

**その他の質問**  
○危険な道路の改善について

一般質問は、各議員が原稿を作成しています。



こくぼひろまさ  
小久保博雅  
(緑風会)

**マンションに対する取組について**

**Q1** マンション管理適正化法改正に対する北本市としての現状の取組状況はどのようになっているのか

**A1** マンション管理適正化の推進のため、マンション管理適正化推進計画や認定制度について、来年度当初からの運用開始に向けて取り組んでいます。

**Q2** 行政による適正化を図るための助言、指導及び勧告は、今作成しているマンション管理適正化推進計画に盛り込まれるのか

**A2** マンション管理適正化推進計画でも明示していく方向で考えています。

**Q3** 市内のマンションについて、現在の把握状況はどのようになっているか。基本台帳の作成はしているのか

**A3** 市内の全分譲マンション



録画配信

について竣工年、経過年数、棟数、住戸数のほか、長期修繕計画の有無、管理形態、大規模修繕工事の実施状況や予定時期などの管理組合の状況等をアンケートにて把握しています。

**サイクルロードの整備について**

**Q1** 市内のサイクルロード等の現状について

**A1** サイクルロードについては、荒川河川敷の大字高尾から石戸宿5丁目までの区間、自転車道については、中央通線における中山道からあずま通りまでの区間、西中央通線における南小通りから県道さいたま鴻巣線までの区間、県央道の側道における国道17号から桶川市境までの区間で整備しています。

**Q2** 自転車を利用するのまちなおしについての考えはあるか

**A2** 自転車専用道路の整備や交通安全対策、駐車場の確保などの課題がありますので、これらを整理した上で、自転車の活用、推進についても検討します。



さいとう あきら  
斎藤 章  
(公明党)

**デマンドバス利用拡充について**

**Q** デマンドバスの運行区域を拡大することができないのか

**A** 運行区域の拡大について、

令和3年4月から、鴻巣市の埼玉脳神経外科病院と桶川市の埼玉県中央病院への本運行を開始しました。地域を越える運行区域の拡大は、デマンドバスの運行と類似するタクシー事業者との利害関係の調整、一回の運行距離が長くなり運行回数及び利用率の減少等の課題があります。今後、地域公共交通会議において慎重に検討します。

**経済的負担軽減について**

**Q** 小・中学校の給食費無償化について

**A** 本年度実施している学校給食費に関する負担軽減を年度末まで延長するために、関連費用を補正予算に計上しました。令和5年度は、学校給食の保護者



録画配信

の負担は無くなり、無償化を実施することができます。小・中学校の給食費5か月無償化

終了後については、令和6年度以降の対応となりますので、国の交付金等の施策を確認しながら、引き続き前向きに検討していきます。

**エアコン設置について**

**Q** 三宮市長の公約である10のお約束で、体育館のエアコン設置について示していたが、市長の見解を伺う

**A** (市長)公約として掲げたお約束については、任期中に全てを実現することを目標に全力で市政運営に取り組んでいきます。児童生徒の夏場の熱中症対策や、災害時に避難所としての役割を有していることも踏まえ、小・中学校全11校の体育館にエアコンを設置します。

**その他の質問**

○高齢者の移動及び外出支援について

○就学援助の現状について

一般質問は、各議員が原稿を作成しています。



むらたひろこ  
村田裕子  
(緑風会)



録画配信

マナー条例制定の必要性について

**Q1** マナー条例を制定している自治体は

**A1** (市長) 県内63自治体のうち37団体が制定しています。

**Q2** 犬の糞尿・受動喫煙・草木の繁茂・ごみ・騒音・悪臭等々による近隣トラブル防止に、マナー条例制定が必要では

**A2** (市長) 様々な調査をし、できる限り早く制定に向けて指示を出したいと思えます。

地域猫に向けた取組について

**Q1** 長年に亘り野良猫を不妊去勢し、遺棄された子猫は譲渡するなどして個体数を減少させてきたボランティア活動を、市が周知することによって、市民に理解され、地域猫として存在できるのでは

**A1** (市長) 各自治体の実情や、ルールなども確認の上、市として結論を出したいと思えます。

**Q2** 大阪市などのように、公園に地域猫活動エリアを確保することで、猫が観光資源となるのでは

なるのでは

**A2** 地域の合意が得られた場合に検討します。

学校での児童生徒の安全確保について

**Q1** 荻窪小学校校庭での釘で大怪我をした事故を受け、文科省からの通知で緊急に行った安全点検の結果は

**A1** (教育長) 運動場に打たれた杭を抜く等の処置事例はありましたが、危険と認める箇所はありませんでした。

戸田市内中学校侵入事件を受け、対策は

**A2** (教育長) 各校に対し、校門、校門から校舎の入り口まで、校舎への入り口という3段階の不審者侵入防止策を確立し、各校の危険管理マニュアルに記載するよう指示しました。

その他の質問

○ふるさと納税について  
○成年後見人制度について



くどうひでお  
工藤日出夫  
(市民の力)



録画配信

直面している少子高齢化社会を乗り切る方策について

**Q1** 市の公共交通網を生活者の行動動機に合せた再編の必要性について

**A1** 再編については高齢化等の進展で駅を中心とした運行から、本市の実情に即した乗合運送サービス形態やサービス水準等について生活者の行動動機を把握し、持続可能な地域交通の構築を図りたいと考えます。

**Q2** 公設民営方式による合葬型墓地(納骨堂)整備の課題と展望について

**A2** 墓地を取り巻く現状は、核家族化の進展や継承者の不在など、お墓の管理などを心配されている方が増えています。近年は共同でお骨を納める共同墓や納骨堂などの墓地が出てきています。墓地経営には非営利性及び持続性の確保が必要で、将来にわたって安定的な運営が

重要です。本市も墓地等の経営の許可等に関する事務について県から権限移譲を受け条例

を制定しています。この条例で、経営者として地方公共団体も含まれています。今後は、条例改正も含めて本市の墓地整備の在り方について、引き続き調査研究をします。

**Q3** 公営は非営利性と持続性の確保という観点から地方自治体が設置をすることは重要な意味を持っているが

**A3** 埼玉県内の公営墓地の設置状況はさいたま市など一時的に保管する納骨施設を含め8自治体です。しかし、管理料の滞納や墓地の無縁化等の墓地の管理に関する問題や社会情勢に見合った適正な墓地供給など墓地の需要と供給の問題など課題が挙げられています。これらの課題を一つ一つ整理した上で、施設整備に伴う財政負担など総合的に判断することから引き続き、議員の指摘を含め調査研究していきます。

一般質問は、各議員が原稿を作成しています。



すわゆきお  
諏訪幸男  
(彩桜きたもと)

### 三宮市長の政治姿勢について

#### Q1 縄文遺跡と新駅との連携

について、2010年11月20日の東秩父村でのイベント「太鼓の森づくり」で当時の三宮市長は「太鼓の森づくり」でまちおこしに協力したいとの話をしてきた。森づくりという観点では、縄文遺跡の計画は北本市のまちおこしへ繋がるものと考えてるが

#### A1 (市長) デーノタメ遺跡を

国指定史跡とする為意見具申は令和6年2月に国へ提出を目指して行きたいと考えています。私は、新駅の設置につきましては駅の設置のみを考えるのではなく南部地域のまちづくりとして考えるもので新駅の可能性については、それに含まれているものと理解しています。

#### Q2 北本市の元気発信について

て、祭の復活により北本市の元気発信にギネスに挑戦してまちおこしに繋げたいと考えている



録画配信

が

#### A2 (市長) 北本市を

元気にするためのイベントですが、太鼓やお囃子などの伝統芸能で市を盛り上げるといったアイデアに大変共感します。

#### 北本を元気なまちにするための取組について

Q1 安心して暮らせるまちづくりについて、中山道整備予定はあるか

#### A1 県では、北本3丁目交差点から浅間神社までの380メートルについては令和4年度から着手しており、整備後は幅員が16メートル、歩道は両側3・5メートルとなります。

#### Q2 文化芸術活動の充実について

A2 本年度は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い人が集まる機会も増えていくことも考えられます。



おかむらありまさ  
岡村有正  
(彩桜きたもと)

### 市長就任2期目の市政運営について

#### Q 現状の課題と取組について

A 少子高齢化の進行や人口減少、税収減少や社会保障費の増大が直面する課題の一つです。そうした課題への取組として若者世代をターゲットとしたシテ

イプロモーション事業や県内一位のふるさと納税寄附金の活用により、まちの魅力の創造や磨き上げにつながる取組を推進します。また、次世代に過大な負担を承継せず、より良い資産を引き継ぐため、公共施設の再編に取り組み、戦略的に小さくしつつも各世代のニーズに応じて質の向上を図ります。社会保障費抑制の取組としては、高齢者や障がい者の居場所やつながりづくりに取り組み、世代や属性を超えた交流の場づくりを推進し、健康寿命の延伸につなげていきます。



録画配信

#### JR高崎線石戸踏切と周辺道路について

Q 現状と整備について

A 平成19年度に東側の2010号線に待機スペースを確保、平成28年度に120号線を拡幅しましたが、踏切上は車両のすれ違いができる幅員がなく、歩行者の通行に支障をきたし、車両が交互に通行せざるを得ないのが現状です。石戸踏切は踏切道改良促進法に基づき、「改良すべき踏切道」と「開かずの踏切」の評価もあるため、JRでは今年度に踏切遮断時間を短縮できるシステム「賢い踏切」を導入予定です。石戸踏切の整備は、石戸下踏切拡幅整備事業完了後、整備時期を検討することになると考えますが、歩道用地の取得や工事費等多額の費用が見込まれるため、他事業とのバランスや財源確保等の課題を整理し、実現に向け一層の努力をします。

詳しくは市議会ホームページで録画配信等をご覧ください。

## 紹介

今定例会において同意されま  
した方を紹介します。

### 固定資産評価審査委員会委員

氏名 清水 年子氏

### 農業委員会委員

氏名 横山 信氏

氏名 山本 浩之氏

氏名 新井 信洋氏

氏名 吉野満咲実氏

氏名 渡邊 大之氏

氏名 加藤 浩氏

氏名 清水喜美子氏

氏名 大島 隆義氏

氏名 内田 泰宏氏

氏名 伊藤 治氏

氏名 新井 保好氏

氏名 加藤 正雄氏

氏名 湯澤 美恵氏

「改正マイナンバー法を見直  
し、健康保険証の継続を求め  
る意見書」が提出され、賛成  
多数で可決

※詳しい内容について  
は市議会ホームページ  
をご覧ください



議提第4号

### 「都市計画道路西仲通線の 整備に関する決議」が全会 一致で可決

都市計画道路西仲通線の整備に  
関して次の事項について対応する  
よう求める。

- 1 桶川市からの交通の円滑化を  
図るため、桶川市境から南大  
通線までの区間について早期  
に整備すること。
- 2 整備に当たっては、交通安全  
及び防災・減災に配慮すると  
ともに、北本団地などの周辺  
住民における騒音などの生活  
環境にも十分配慮すること。
- 3 桶川市境から南大通線までの  
早期整備を見据え、沿道にお  
ける土地の利活用について市  
街化区域への編入等北本市の  
発展に資するものとなるよう  
計画的なまちづくりを推進す  
ること。
- 4 道路が整備されるまでの間に  
おいて、周辺道路における交  
通安全対策を徹底すること。

※詳しい内容について  
は市議会ホームページ  
をご覧ください



議提第5号

### 「デーノタメ遺跡国指定史 跡決定後の保存活用に関す る決議」が全会一致で可決

デーノタメ遺跡国指定史跡決定  
後の保存活用に関して次の事項に  
ついて対応するよう強く求める。

- 1 当該用地取得には市民の税金  
から2割、ガイダンス施設や  
公園整備などには5割の負担  
が生じることとなる。また、  
整備後の運営及び維持管理に  
は全額市民の税金を投入する  
ことになることから、費用対  
効果を十分に勘案した上で計  
画策定を行うこと。
- 2 遺跡保存活用に係る費用負担  
を含め、広く市民の意見を聞  
く機会を設けて意見を反映す  
るとともに、市民の気運の醸  
成を図るための取組を行うこ  
と。

※詳しい内容について  
は市議会ホームページ  
をご覧ください



議提第6号



### 「市外の小・中学校に通う子 どもの給食費無償化を求め る決議」が全会一致で可決

市内の小・中学校における学校  
給食費について令和5年度中の無  
償化が決定されたが、給食費無償  
化の対象には市外の小・中学校(特  
別支援学校等を含む。)に通う児  
童生徒が含まれていない。

この給食費無償化は、新型コロナ  
ウイルス感染症による影響が長  
期化する中、物価高騰等に直面す  
る児童生徒の保護者の負担軽減を  
目的としたものであり、市外の学  
校に通っている子どもも無償化の  
対象とすべきである。

よって、市外の小・中学校(特  
別支援学校等を含む。)に通う児  
童生徒に対する令和5年度分学校  
給食費の実質無償化を早急に実現  
することを求める。

※詳しい内容について  
は市議会ホームページ  
をご覧ください



議提第7号



## 傍聴について

議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題を審議しています。市政を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

また、パソコンやスマートフォン等で気軽に本会議の録画された映像を見ることが出来ますので、是非ご利用ください。

ご利用方法については、左のQRコードから北本市議会ホームページにアクセスしていただき、トップページの「録画配信」をクリックしてください。



### 注意事項

録画配信している内容は北本市議会の公式記録ではありません。また、通信費用については利用者負担となります。

次回の定例会は、

**8月25日(金)**

開会の予定です。

## 議会広報広聴委員を紹介します



左から永井司、高橋誠、副委員長の湯沢美恵、委員長の大嶋達巳、村田裕子、斉藤章

### 編集後記

10年ぶりに広報広聴委員になりました。当時は議会だより編集委員と呼ばれ、紙面は全部で8ページ、表紙には白黒写真が使われていました。

この10年で、さまざまな変化が見られます。デジタル技術の進化により、通信回線は高速化、スマートフォン等の性能が向上し、ソーシャルメディアも普及しました。中でも一番は、チャットGPTなどの生成AIの出現ではないでしょうか。これを使えば、編集後記も一瞬で終わるかもしれません。

まだ広報広聴委員会ではチャットGPTを導入していませんので、議会だよりは議員と事務局職員の手作りです。AIに負けないような、人間味のある議会だよりにしたいと思います。  
(大)

### 議会広報広聴委員

委員長	大嶋達巳
副委員長	湯沢美恵
委員	永井司
委員	高橋誠
委員	村田裕子